



久遠



春江中学校教育目標

- 自ら進んでよく学び、協力して働く生徒
- 規律を守り、責任を重んずる生徒
- 心身ともに健康で、思いやりのある生徒

【は】 っけん・気付く 【ル】 ートを考えつながら 【え】 がおを創り出す

春江中生に期待すること

校長 友田 和

今年度、春江中学校に着任いたしました、校長の友田 和（ともだ のどか）です。

歴史と伝統ある本校に着任し、生徒の皆さん、保護者の皆様、地域の皆様とともに新しい年度のスタートを迎えられることを、大変嬉しく思っております。どうぞよろしく願いいたします。

また、本学校だよりにおいては、校長が生徒に向けて話した講話を載せて参ります。講話を通して校長の学校の教育方針や想いをお伝えてきたらと考えております。

春江中生に期待すること

（始業式（令和8年4月6日）式辞より）

令和8年度の始業にあたり、本校の教育目標を確認したいと思います。本校の教育目標は

「自ら進んでよく学び、協力して働く生徒」

「規律を守り、責任を重んずる生徒」

「心身ともに健康で、思いやりのある生徒」

の育成です。

これらは、学習や行事、部活動、日々の学校生活のすべてに通じる、これまでの春江中生が目指してきた姿です。

その上で、春江中生に期待することを伝えます。それは、1人1人が「元気」であってほしいということです。

ここでいう「元気」とは、単に明るくにぎやかであるということではありません。

心も身体も健やかで、安心して学校生活を送り、自分から学び、仲間とつながり、さまざまなことに前向きに挑戦しようとする力が湧いてくることです。勉強にも、部活動にも、行事にも、自分なりの目標をもち、「やってみよう」と思えること。その

ような力を、ぜひ身に付けてほしいと願っています。

今、私たちはめまぐるしく変化する、先を見通しにくい社会の中を生きています。これからの時代を生きていくためには、正解を待つだけではなく、自ら考え、判断し、人と協力しながら、新たな課題に向き合っていく力が必要です。そして、その土台となるのは、何にでも挑戦しようとする前向きさや、失敗を恐れず一歩を踏み出す活力です。こうした力は、予測不能な社会を生き抜いていくために、必要不可欠なものだと考えています。

だからこそ、春江中生の皆さんには、学校生活の中で多くのことに挑戦してほしいと思います。うまくいくことばかりではなくても、挑戦した経験は必ず自分の力になります。失敗から学ぶこともまた、大きな成長です。自分を大切に、仲間を大切にしながら、自分の可能性を信じ、学びや活動に主体的に取り組んでください。そうした積み重ねが、これからの社会をたくましく生きる力につながっていくものと信じています。

皆さんがそれぞれの持ち味を発揮し、充実した学校生活を送ることで、春江中学校がこれまで以上に「元気な学校」となることを期待しています。

保護者の皆様も、ご不安なことがあれば、ぜひ話しやすい教員に、ご相談ください。お一人で抱え込まず、私たちも共に考え、悩みながら、お子様のよりよい成長を支えてまいりたいと考えております。お子様が安心して学校生活を送れるよう、学校とご家庭が連携し、見守っていただければ幸いです。

なにとぞ、お力添えのほど、よろしくお願い申し上げます。